

【6年 算数 比】「単元内自由進度学習の計画・実行表としてのスプレッドシート活用」

進め方	今やっている場所	計画	目指す方向	現在地の確かめ (最低10分ごと)	取り組み分析 (+ - →)	算数の学び (! ? ☆)
自分で	④P.144	★は少し、できれば交流する。でも進むのちやる(自分で)	すすむ (...)	🌙	+今回は、よかった！144の鉛筆問題が解けなかったのは少し残念だった... ⑤は次回の最初で終わらせよう！という努力をする！	
友達と	②P.142	友達とやる	高める	👉	友達と考えたから課題が進んだ	比の値 キーワード 比は等しい
自分で	②P.142	・まずは自分でやる。 ・困ったら友達とやる。	高める	😞	+ 困った時に友達と問題を解いたり、課題を考えたりした。 - 目的がなくてもお花畑に行ってしまった。 → 目的を持ってお花畑に行ったり月に行く時間を作ったりする。	
先生、友達	②P.142	👉入れる	高める (...)	🌙	太陽入れられなかった 体調が悪かったから、途中寝た。	比には比の値と比には等しいというもある
先生、友達	②P.142	交流をする 困ったら友達と先生に聞いたりする	高める (...)	🌙	交流できた!! (2人) 困ったとき、友達や先生に聞けた	比は等しいものがある!!
自分で	②P.142	太陽と月どちらにも行き、前半月で後半太陽に行く。太陽が少し多めで行く。月で疲れたら自分から短くお花または太陽にいきリフレッシュする。142ページを終わらせる	高める	🌙	+月にたくさん行けた。月で疲れて太陽少しでも行けた。142ページを終わらせられた。 -まだ習ったことを理解しておらず鉛筆1の問題がほぼ当たらなかった。お花にも結構行ってしまった。 →習ったことを完全理解し、現在地を知るえんぴつ問題をやる。お花に行かないために行かされないようにする	比の値と比は等しいがわかった。比の書き方わかった

【実践について】

単元内自由進度学習を進める際の現在地を把握したり、自己の学び方を意識して調整したりすることができるようにした。

【成果と課題】

- 自己の学習への取り組み方を方向づけ、活動に対するメタ認知を促すことができた。
- 友達の現在地が可視化されるため、協働が生まれやすかった。